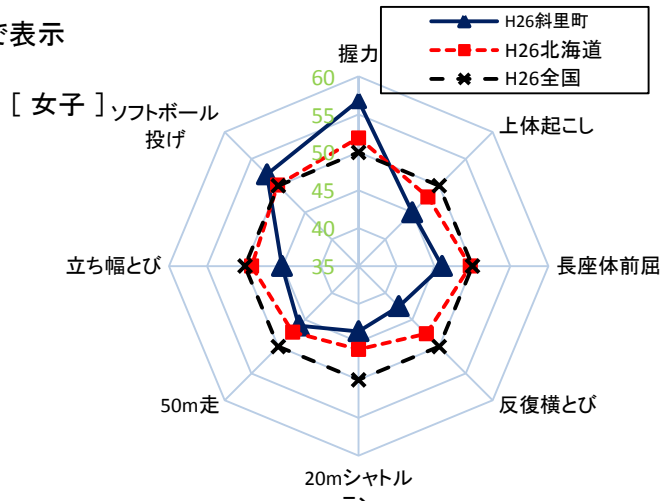
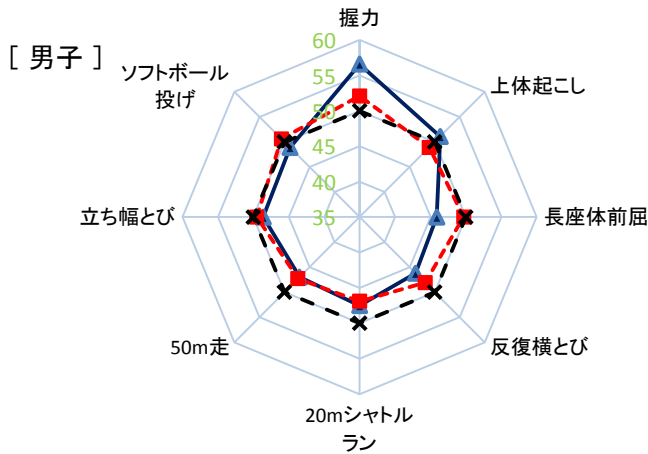


■ 斜里町内小学校の状況及び体力向上策(学校数:6校、児童数:93名)

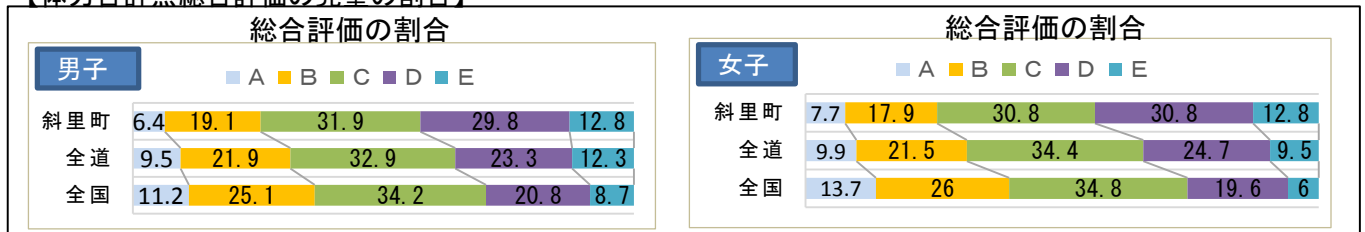
【各種目の状況】

全国を50とした時の偏差値(T得点)をレーダーチャートで表示

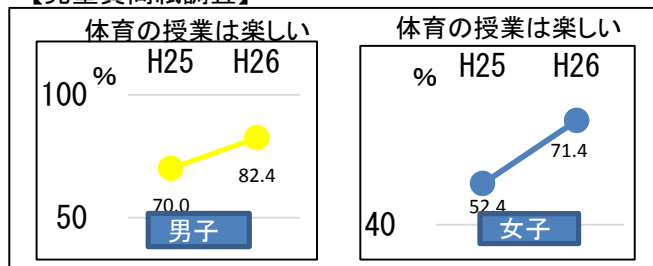


斜里町	握力	ソフトボール投げ	立ち幅とび	50m走	20mシャトルラン	反復横とび	長座体前屈	上体起こし	合計T得点
男子	56.6	48.9	48.6	47.0	47.5	46.2	45.9	51.1	47.2
女子	56.8	52.1	45.1	46.1	43.6	42.5	46.0	45.0	44.8

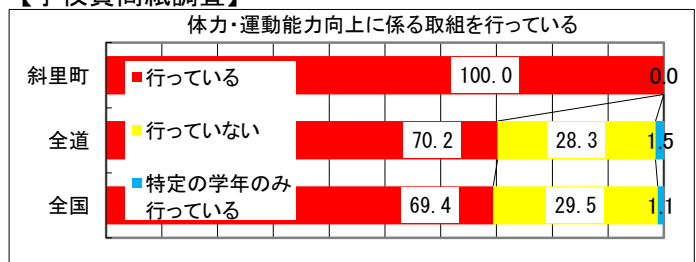
【体力合計点総合評価の児童の割合】



【児童質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【分析】

実技	<ul style="list-style-type: none"> 男子は握力、上体起こしの2種目で、女子は握力、ソフトボール投げの2種目で全国を上回った。しかし、女子は20mシャトルランと反復横とび、合計T得点で全国平均をかなり下回った。 総合評価では、男女共にDとEの下位層が全国・全道を上回り、下位層の底上げが今後の課題である。 	学校において、体力・運動能力の向上に係る取組を充実させたことにより、保健体育の授業が楽しいと回答した児童が増加したと考えられる。これらのことを実技の結果に結びつけることが今後の課題である。
児童質問紙	<ul style="list-style-type: none"> 「体育の授業は楽しい」と回答した児童の割合が、昨年度よりも高くなった。 	
学校質問紙	<ul style="list-style-type: none"> 「体力・運動能力向上に係る取組を行っている」と回答した学校の割合が、全道、全国よりも高い。 	

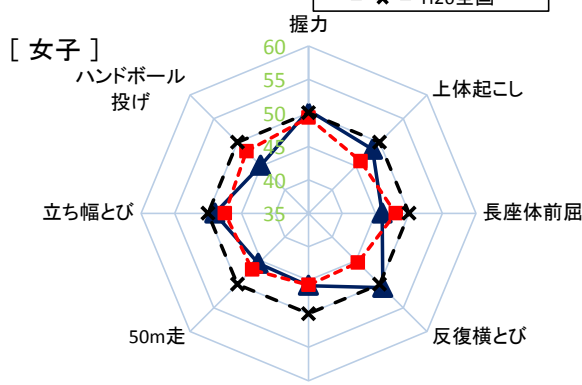
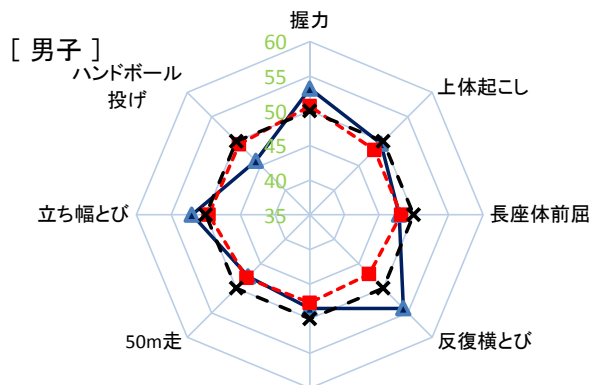
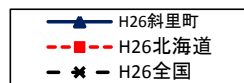
【斜里町の体力向上策】

- ◎平成26年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果概要をまとめ、町全体で共有する。併せて、「斜里町における体力向上に関する目標」及び「各学校における体力向上に関する具体的取組」を作成し、町全体で実践に取り組む。
- ◎学校ごとに、自校及び町の結果を受けて体力向上プランを作成し、実践する。特に、「できる・楽しい体育の授業づくり」、「新体力テストをすべての学年で年1回以上実施する」、「1校1実践」に取り組む。
- ◎平成27年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査において、新体力テストのDとEの下位層の割合を減少させることを重点に取り組み、合計得点で全道平均を上回る。

■ 斜里町内中学校の状況及び体力向上策 (学校数:2校、生徒数:102名)

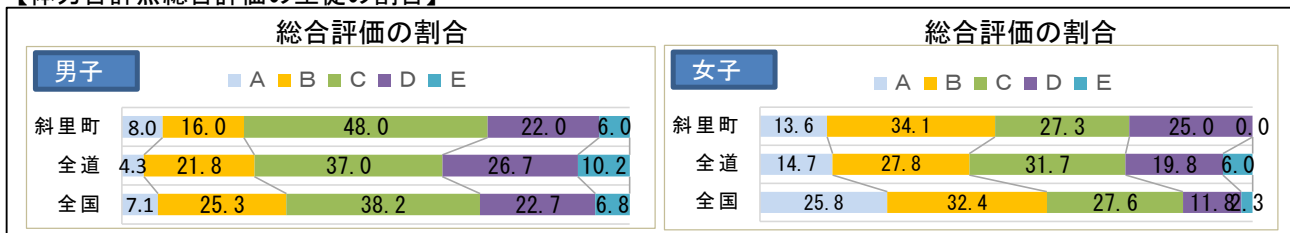
【各種目の状況】

全国を50とした時の偏差値(T得点)をレーダーチャートで表示

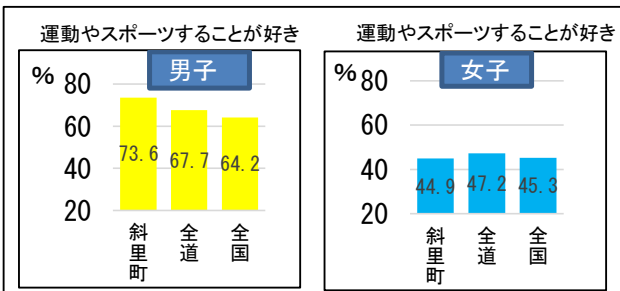


	握力	ハンドボール投げ	立ち幅とび	50m走	20mシャトルラン	反復横とび	長座体前屈	上体起こし	合計T得点
斜里町	53.2	46.0	52.0	47.6	48.5	54.1	47.9	49.5	49.9
男子	53.2	46.0	52.0	47.6	48.5	54.1	47.9	49.5	49.9
女子	50.4	45.1	49.0	45.6	45.8	50.7	46.0	48.5	46.3

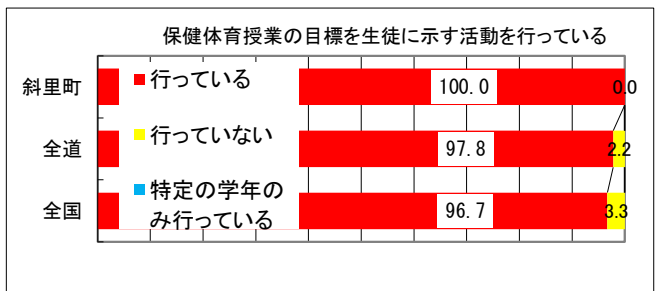
【体力合計点総合評価の生徒の割合】



【生徒質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【分析】

実技	<ul style="list-style-type: none"> 男子は握力、立ち幅とび、反復横とびの3種目で、女子は握力、反復横とびの2種目で全国を上回った。 総合評価では、DとEの下位層で男子は全国・全道を下回ったものの、女子は全国を大きく上回り、全道とほぼ同様であった。女子の下位層の底上げが今後の課題である。 	学校において、保健体育の授業で目標を示す活動を充実させたことにより、運動好きな男子生徒が増加し、実技の結果にも結びついたと考えられる。引き続き、運動好きな女子生徒を育て、実技の結果に結びつけることが課題である。
生徒質問紙	<ul style="list-style-type: none"> 「運動が好き」と回答した男子生徒の割合が全国を大きく上回った。女子生徒の割合は全国・全道とほぼ同様であった。 	
学校質問紙	<ul style="list-style-type: none"> 保健体育の授業で目標を生徒に示す活動を計画的に行っている。 	

【斜里町の体力向上策】

- ◎平成26年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果概要をまとめ、町全体で共有する。併せて、「斜里町における体力向上に関する目標」及び「各学校における体力向上に関する具体的取組」を作成し、町全体で実践に取り組む。
- ◎学校ごとに、自校及び町の結果を受けて体力向上プランを作成し、実践する。特に、「できる・楽しい体育の授業づくり」、「新体力テストをすべての学年で年1回以上実施する」、「1校1実践」に取り組む。
- ◎平成27年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査において、新体力テストのDとEの下位層の割合を減少させることを重点に取り組み、合計得点で全国平均を上回る。